

第9回 流域圏学会(2019)総会・学術研究発表会 開催概要

日時:2019(令和元)年 10月5日(土) 10:00~16:40

場所:高知県立大学 永国寺キャンパス 教育研究棟 1F A105 教室

主催:流域圏学会

第9回・流域圏学会・総会・学術研究発表会は山・川・海をつなぐ流域圏に係る研究や社会活動に携わっている関係者(stake holder)の横断的な意見や情報の交流を深める場になることを目的として、2019年10月5日(土)10:00~16:40(総会を含む)に高知県立大学 永国寺キャンパスにて開催されます。

学術研究発表会(流域圏学会総会を除きます)は一般公開され、どなたでも参加することができます。

1. 大会日程

10月5日(土)

9:30-10:00 受付

10:00-10:10 開会挨拶 流域圏学会 会長 北條正司

10:10-10:30 ユースセッション

県立春野高校 イシダタミの暑さ対策

10:35-12:00 一般講演セッション(発表12分, 質疑応答3分)

G-1 マレーシア東海岸中央部における主要河川流域の土地利用と水質汚濁の関係

○小崎大輔(高知大学 理工学部)、Mohd Hasbi bin Ab. Rahim(マレーシア・パハン大学 理工学部)、Norhasmira Idayu binti Harun(マレーシア・パハン大学 理工学部)

G-2 四万十川と後川合流部における土砂堆積軽減策に関する研究

○吉川和宏(高知工業高等専門学校)、岡田将治(高知工業高等専門学校)

G-3 中筋川における UAV を用いた河道内樹木の定量評価と平成30年出水の流況解析

○村本 遥(高知工業高等専門学校) 岡田将治(高知工業高等専門学校)

G-4 深層学習による雨量データのみを用いた四万十川の低水位イベントにおける水位推定

○若槻祐貴(高知工科大学大学院)、中根英昭(高知工科大学)、端野典平(高知工科大学)

G-5 Diskin-Nazimov 雨水浸透モデルの非線形化の可能性

○藤村和正(明星大学)

12:00-13:00 総会+表彰セレモニー

13:00-13:30 (休憩)

13:30-16:30 企画セッション「流域圏の暮らしと文化について考える」

(セッションコーディネータ 高知県立大学 教授 橋尾直和)

基調講演1「森・山・川の暮らしとことばー民具・焼畑・エンコウ祭ー」

高知県立大学 教授 橋尾直和

基調講演2「水の神と妖怪の物語ー災害・蛇・いざなぎ流ー」

高知県立歴史民俗資料館 学芸員 梅野光興

基調講演3「自然を活かした暮らしー在来作物・自然資源・道ー」

農と生きもの研究所 所長 谷川 徹

(休憩)

トークセッション

質疑応答

16:30-16:40 閉会挨拶

2. 大会参加の諸費用

大会参加費(資料代として)・・・500円

ただし、企画セッション「流域圏の文化が持続可能であるためには」のみの参加者は資料代無料です。

3. 食事の案内

昼食につきましては、大会期間中は高知県公立大学生協が休みとなっており、ご利用できません。

キャンパス直近には飲食店が少ないですが、キャンパスの南400m(所要時間6分程度)にひろめ市場があります。ひろめ市場およびその周辺は飲食店が比較的多い地区ですので、そこで昼食を取られることをお勧めします。

4. 口頭発表について

人名の○印は口頭発表者を示します。発表時間は12分、質疑応答3分の計15分です。

当日、会場には、ノートPC(Windows10, PowerPoint2016搭載)、プロジェクタ、レーザーポインターを準備しています。

会場のノートPCの使用者は、PowerPoint2016で正常に表示されることを確認したファイルを、USBメモリー(Windowsで読み込めるフォーマット)に保存してご持参ください。事前に各自で必ずウイルスチェックを行い、一般講演セッション前の空き時間に会場係に渡してください。

報告後、パソコン上のファイルはご自身の責任で削除をお願いいたします。

5. 懇親会について

学術研究発表会終了後、高知市内(会場から徒歩圏内)において懇親会を行います。

会費は、一般・会員5,000円、学生(大学院生を含む)2,500円です。

懇親会費は当日受付でお支払いください。なるべく釣銭のないようご用意ください。

6. 総会・学術研究発表会に関するお問い合わせ

第9回流域圏学会・大会実行委員長 一色健司

〒780-8515 高知市永国寺町 2-22 高知県立大学 地域教育研究センター

TEL:088-821-7121

E-mail: isshiki@cc.u-kochi.ac.jp